

委員会視察成果報告書

令和8年10月15日

犬山市議会議長

議員名 丸山幸治

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	令和8年8月9日(金)
(2) 視 察 地	わくわく都民農園小金井
(3) 視察の種類	常任 特別 委員会 (建設経済委員会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	・ 一般社団法人小金井市観光まちおこし協会が管理する都民農園。 ・ 東京都、小金井市、農地所有者、協会の4社で運営。 ・ 農地を無償で貸与され、行政が整備、協会が運営する。 ・ 農園は①セミナー農園 (都民&市民農園)、②地域農園 (地域の団体などの交流事業用)、③福祉農園 (福祉団体との協働)、④こども農園 (地域の小学生)、⑤共菜園 (幼児の学び) の5種類で、それぞれテーマをもつ。 ・ 設立のきっかけは商店街の活性化のためのアンケート。見守りや地域活性化を議論するうちに各種参加者が揃った。 ・ JRと「ホップ生産でビールを共同開発するプロジェクト」で、ホップを栽培する等、連携などに意欲的。 ・ 東京に昔からある「伝統野菜」などをPRし、農業再興を狙う。
(5) 犬 山 市 に 対する提言	・ 単なる農業政策ではなく、福祉、教育、地域活性化、などの広い課題解決型の取組である。 ・ しかし、農地上に建物をたてたり、井戸水の利用、土地無償借地、補助金など、恵まれた条件がそろっているため実現できた。 ・ 伝統野菜の掘り起こしや、珍しい農産品の栽培、ホップなど、特産品を目指すことも、農業をする楽しみとして有効である。

